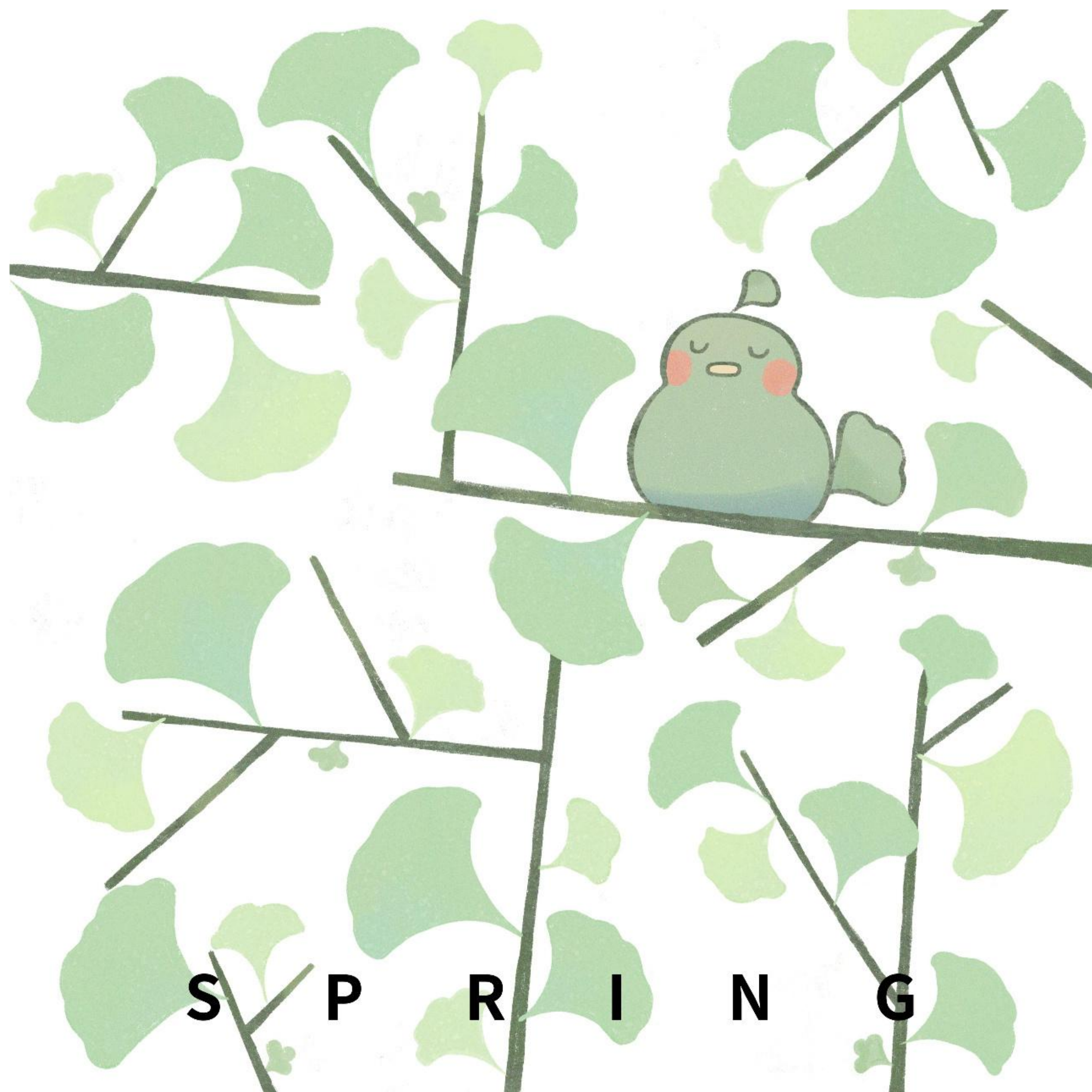


わくわく中国文化



—二十四節気—

Illustration by **KOH_HSL**(instagram)

二十四節気

春分や冬至や立夏といった季節の変化に関わる言葉は日常生活によく出ますが、どこから来たかご存じですか。こういう季節の言葉は全部古代中国の二十四節気から来たものです。二十四節気についてどのくらいご存じでしょうか。

惊蛰 节气

3月5日

二十四節気は中国の春秋戦国時代に発明されたものです。四季・気候などの視点で地球上の一年を仕分ける方法です。古代の中国人が自然と星を観察し、季節の移り変わりと結び付け、長年の生活経験や知識を加えて導き出した「気候・天気・農作の予報表」です。二十四節気は精確に自然の変化を反映し、農耕生産を指導する時間システムだけではなく、豊かな民俗文化を含む民俗システムでもあります。また、二十四節気は中華民族の悠久の歴史文化の大切な構成要素でもあります。

二十四節気は、最初「斗转星移」（北斗星が動くと星々が回る）に由来するものでした。北斗七星が柄杓のような形で、特にその柄が時計回りに1周回りしたら、1周期になります。この1周期を1「歳」といいます。現在使用されている二十四節気は、1645年に太陽が黄道上に位置する場所に基づいて制定されたものです。黄道一周360度を15度ごとの24分点に分割し、1分点を一つの節気として、立春に始まり、大寒に終わります。現在の二十四節気は歴史の変遷の中で太陰暦と太陽暦を総合して調整した暦法になりました。世界の気象業界は二十四節気を「中国の5番目の大発明」と称賛しています。2016年に11月30日に、中国が登録申請していた二十四節気はユネスコ無形文化遺産に登録されました。

二十四節気にはそれぞれ何が入っているか一緒に見てみましょう

二十四節気の名称

- 春：立春 (lì chūn)
 雨水 (yǔ shuǐ)
 惊蛰 (jīng zhé)
 春分 (chūn fēn)
 清明 (qīng míng)
 谷雨 (gǔ yǔ)
- 夏：立夏 (lì xià)
 小满 (xiǎo mǎn)
 芒种 (máng zhòng)
 夏至 (xià zhì)
 小暑 (xiǎo shǔ)
 大暑 (dà shǔ)
- 秋：立秋 (lì qiū)
 处暑 (chǔ shǔ)
 白露 (bái lù)
 秋分 (qiū fēn)
 寒露 (hán lù)
 霜降 (shuāng jiàng)
- 冬：立冬 (lì dōng)
 小雪 (xiǎo xuě)
 大雪 (dà xuě)
 冬至 (dōng zhì)
 小寒 (xiǎo hán)
 大寒 (dà hán)

日本語版

- 春：立春
 雨水
 啓蛰 (けいちつ)
 春分
 清明
 穀雨
- 夏：立夏
 小满
 芒種 (ぼうしゅ)
 夏至
 小暑
 大暑
- 秋：立秋
 処暑
 白露
 秋分
 寒露
 霜降 (そうこう)
- 冬：立冬
 小雪
 大雪
 冬至
 小寒
 大寒

二十四節気の名称起源

戦国時代末期の「呂氏春秋」において、「立春」「立夏」「立秋」「立冬」の言葉が使われており、前漢の「淮南子」において、その他の二十四節気の名称は出揃っていることから、それまでの間に名称が固定化したと考えられます。

